

委員会等の会議録

1 会議名	平成 29 年度第 3 回愛南町地域公共交通会議		
2 議題	(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価 (地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金) (2) 城辺久良線(循環線)の運行について (3) 本網代線の廃止について (4) 愛南町公共交通フォトコンテスト 2017 入選作品選考結果 (5) 武者泊船越線利用状況(12 月分)について		
3 開催日時	平成 30 年 1 月 31 日(水) 13 時 30 分から 14 時 15 分まで		
4 開催場所	愛南町役場本庁 3 階 大会議室		
5 傍聴者数	0 人		
出席者			
6 委員氏名	岡田 敏弘、田中 勝久、藤田 亨哲、河野 恭吾、武久 正直、湯浅 裕記、山口 高司、畑部 又勝、長岡 健治、吉田 俊廣、谷本 昌啓、山下 文明、武田 三十四(海野 誠司代理)、岡下 啓一(中田 英代理)、松岡 秀行、米澤 嘉修、近田 正二		
7 担当所属	所属名	総務課	
	担当職員 (職・氏名)	課長 木原 荘二 課長補佐 和田 幸雄 係長 田村 智之	
8 その他の出席者	所属名	大洲河川国道事務所計画課	南予地方局地域政策課
	出席職員 (職・氏名)	専門職 藤岡 大悟	地域振興係長 三宅 宏和
議事内容(次ページから)			

発言者	発言内容
(事務局)和田課長補佐	定刻となりましたので、ただ今から平成29年度第3回愛南町地域公共交通会議を開会します。本日の会議内容の公開について、確認をさせていただきます。町の取組としまして、町主催の会議を原則公開としています。本日の会議についても個人情報等の公開できない情報はありませので、公開とさせていただきます。また、議事録についても事務局に一任させていただきます。よろしいでしょうか。
委員全員	(一同了承)
(事務局)和田課長補佐	本日の会議を公開とし、議事録の作成は事務局により行います。それでは開会に当たり、岡田会長が御挨拶申し上げます。
岡田会長	(挨拶)
(事務局)和田課長補佐	それでは、第1回の会議に公務のため欠席されていた委員の方々を紹介します。 (委員紹介) 本日の会議資料の確認をさせていただきます。 (資料確認) では、附属機関の会議の運用の例により、これ以降の会議の進行を岡田会長にお願いします。
岡田議長	それでは、議事(1)地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価について、事務局から説明します。
(事務局)田村係長	(事業の実施状況、評価を説明)
岡田議長	事務局から説明が終わりましたが、議事(1)について、御意見、御質問等はありませんか。
谷本委員	城辺樫月線の事業評価は、目標に対し7.1人と利用者は限られているようですが、十分な利用状況だと思います。城辺久良線は、目標に対し16.4人となっており、4月からの運行なので日が浅く、周知すれば浸透するのではないかと思います。
岡田議長	議事(1)地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価についてお諮りします。原案のとおり承認が得られたということによろしいでしょうか。
委員全員	(一同了承)

岡田議長	ありがとうございました。続きまして、議事(2)城辺久良線(循環線)の運行について、事務局から説明します。
(事務局)田村係長	(資料2により乗降調査結果について説明) 10か月が経過しましたが、当初要望のあった場所への利用者はいませんでした。
岡田議長	この路線は、循環線を切り離す形と考えて良いですか。
(事務局)田村係長	切離しになります。
藤田委員	廃止ですか。
(事務局)木原課長	休止という形になります。
岡田議長	便数の割に利用者が少なく、非常に残念ではあります。
田中委員	城辺久良線の循環線部分は休止し、久良線はそのまま運行ということになりますか。
(事務局)田村係長	本来の平日6便の形に戻し、循環線部分については休止するかどうかの判断をしていただきたいと思います。
岡田議長	説明があったように、一度休止にしてはどうでしょうか。
藤田委員	いつからになりますか。
(事務局)田村係長	国への承認をもらうためには、1か月前までに提出になりますが、準備等が必要になります。
田中委員	1か月前までに申請になりますが、4月1日からは可能です。
岡田議長	タクシー券の交付を再開させないといけません。切りが良いので、新年度の4月1日からが良いと考えます。
藤田委員	4月からで良いと思います。
岡田議長	議事(2)城辺久良線(循環線)の運行についてお諮りします。原案のとおり承認が得られたということですのでよろしいでしょうか。
委員全員	(一同了承)

岡田議長	<p>ありがとうございました。続きまして、その他で(3)本網代線の廃止について、宇和島自動車株の田中委員から提案があります。</p>
田中委員	<p>(資料により輸送人員・廃止の理由等を説明) 本網代線は現在4系統あります。平成25年度の輸送人員は39,906人でしたが、年々10～20%減少し、平成29年度は20,333人となっています。約半分に減少しています。廃止の理由として、乗車人員の減少に伴い、欠損が増えている状況にあります。民間である当社での営業は困難ですので、町コミバスへ転換してもらいたいと思います。廃止年月日は6月1日になると思います。町の準備もあるかと思いますが、宇和島市も関係しているので、そちらの了解も必要になると思います。</p>
(事務局)木原課長	<p>この提案について、説明します。この話は、先週の金曜日に正式に申し出があり、町としても非常に困惑しているところがあります。町コミバスへの転換について、旅客業組合へ相談して、可能な限り協力したいと言ってもらいました。当路線の由良半島にはタクシー事業者があり、そちらに直接話をしてもらって良いとのことでしたので、相談に行きました。すると、前向きな返事してもらいました。人員確保等をしてもらわないといけません、町としても交通の空白期間が生じないようにしたいと考えています。現状はこのとおりですが、しかるべき手続きをしたいと考えています。今後、時間的猶予がないものと想定されますので、この内容については書面議決となる可能性を了承いただきたいと思います。</p>
谷本委員	<p>町の財政的なこともあるようですが、今後のスケジュールを皆が把握しておいた方が良くと思います。6月1日の廃止となりますが、それまでは運行するという事で良いですか。</p>
田中委員	<p>はい。</p>
谷本委員	<p>くれぐれも利用者に混乱が起きないように周知をしてもらいたいと思います。宇和島市とも話をして、手続きを進めてください。町所有の車両を使い、運行を委託するように考えているのですか。</p>
(事務局)田村係長	<p>運行は、旅客運送業組合に依頼する形になります。</p>
谷本委員	<p>利用者や通学の人がどのくらいいるのかについて、十分把握して、混乱が生じないようにしてもらいたいと思います。どこ</p>

	<p>の市町村も交通に関する支出が膨らんでいて、頭を悩ませているとは思いますが、事業者とよく協議して進めてもらいたいと思います。</p>
岡田議長	<p>混乱を招かないことを大前提として検討していきます。その他の(3)本網代線の廃止について、提案のとおり承認が得られたということによろしいでしょうか。</p>
委員全員	<p>(一同了承)</p>
岡田議長	<p>ありがとうございました。続きまして、その他(4)愛南町公共交通フォトコンテスト2017入賞作品選考結果と(5)武者泊船越線利用状況(12月分)について、事務局から説明します。</p>
(事務局)田村係長	<p>(説明)</p>
岡田議長	<p>事務局から説明が終わりました。せっかくの機会ですので、何かございませんか。</p>
委員全員	<p>(意見なし)</p>
岡田議長	<p>御意見等ないようですので、これで愛南町公共交通会議を閉会します。</p>